

アルパインクライミングなど幅広い用途に。
1気室のスタンダード・モデルです。

- 快適な背負い心地を生む
スーパーウィッシュボーン™シングルフレーム
- シンプルな構造でフィッティングが簡単
- 蒸れにくく、長時間の歩行が楽
- 狭い山道をスムーズに歩行できる細めのデザイン

主 素 材●420デニール・ナイロンドビー
1000デニール・コーデュラ®プラスナイロン
(底部・天頂部)
メイン荷室数●1

グラナイトバック 20 (#1223247)

容 量●30 ℓ
平均重量●1,27kg

グラナイトバック 30 (#1223248)

グラナイトバック 30ショート (#1223249)

容 量●30 ℓ
平均重量●1,58kg/1,54kg (ショート)

グラナイトバック 40 (#1223250)

グラナイトバック 40ショート (#1223251)

容 量●40 ℓ
平均重量●1,66kg/1,61kg (ショート)

※ショートレングスタイプは身長約145cmから160cmくらい
までの方に適合するモデルです。



グラナイトバック40

グラナイトバック30,20

CONSTRUCTION

①デルタリッド

台形デザインのトップリッド。ヘッドクリアランスを確保し、頭の動きを干渉しにくくなっています。

②トップリッド・シンチストラップ

天頂部分のストラップは、ラダーバックルがはずれても本体から脱落しない仕様です。

③フリー・トップリッド

トップリッドは、本体の容量量に応じて高さの調節ができ、取り外すことも可能です。(40 ℓ, 30 ℓ のみ)

④リンフォースメント・トップ

アイゼンなどを装着することを考慮して、天頂部分を堅牢な1000デニール・コーデュラプラスナイロンで補強。

⑤トップリッド・ポーチ

トップリッドの背面側には、鍵などのかさばらない物を収納できるポケットを配置。

⑥ヒドンポケット

トップリッドの底部に、表からは見えないポケットを配置。貴重品などの収納に適しています。

⑦クイックリリース・サイドコンプレッションストラップ

スキー板などを素早く固定できるようにSRバックルを使用したコンプレッションベルト

⑧ワンドポケット

コンプレッションストラップで固定して、テントのポールやストック類を収納できます。

株式会社 モンベル

本 社 〒550-0013 大阪市西区新町1-33-20
TEL 06-6531-4761 FAX 06-6531-4969

商品についてのお問い合わせは
コンシューマ・サービスまで TEL 06-6536-5740
フリーコール ☎0088-22-0031

モンベルホームページ <http://www.montbell.com>

●アフターケア

このバックに使用されている生地の中には、水をはじく強力な撥水加工が施されていますが、長年使用されますと徐々にその性能が低下してきます。その場合には表面の汚れを落とした後で別売のS.R.スプレーをかけてください。背面の汗による汚れや底部の泥による汚れは、水で軽く洗い流してから陰干しして下さい(ドライクリーニングはできません)。またガンリソシンナーと一緒に保管しないで下さい。製品不良の場合には弊社負担、その他の場合にはお客様のご負担により修理させていただきます。

ZERO-POINTの商品はすべてmont-bellによって製作されています。

05-146-0411



S U P E R
W I S H B O N E™

GRANITE PACK 20,30,40
& 30,40 SHORT LENGTH TYPE

グラナイトバック
20,30,40, & 30,40ショート

ZERO
POINT

スーパーウイッシュボーン™※は、 あなたの望みをかなえる 新発想のバックフレーム・システムです。

スーパーウイッシュボーン™シングルフレームは、これまでにない快適な背負い心地を実現した新発想のフレームデザインです。背負い心地の要となるフレームデザインは、オリジナル発想のスーパーウイッシュボーン™シングルフレームです。中央に1本のアルミステーを挿入した樹脂製のフィットプレートと、人体に基づいて設計された幾何学形状のショルダーハーネス、腰をしっかりと包み込むヒップベルトで構成したこのフレームは、中容量バックの軽快さを損なうことなく安定感の高いフィッティングを実現。長時間の歩行における疲労の軽減に大きく貢献します。

※ウイッシュボーン＝二股になった鳥の胸骨。食事の時、残ったこの骨を引き合って長い方を取った人は望みがかなえられるといわれている。

スーパーウイッシュボーン™シングルフレームの構造

パーティカル・ステー

使用者の背中形状に合わせて曲げることができるアルミニウム製のステー。垂直方向にかかる荷重をしっかりと支えます。

フローティング・ショルダーハーネス

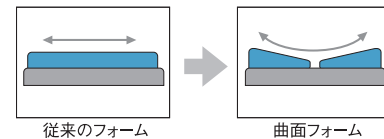
ショルダーハーネスを肩のカーブに沿いやすくするために、ショルダーハーネスの付け根をバックパネルから浮かせた状態の生地に接続しています。

フィットプレート

パーティカルステーの曲がり具合に応じて曲面を生み出し、背中へのフィット感を高める樹脂製プレート。他のバッグ等への収納の際にはこのプレートを抜き取れば小さく収めることができ、またプレートを抜いた状態でも背負うことも可能です。

エアスルー・バックパネル

ウレタンスポンジに曲面を持たせることにより背中を包み込むようにぴったりとフィットします。さらに、中央に空間を設けて背中との接地面積を少なくし、蒸れを最小限に抑えることができます。



スーパーフィット・ショルダーハーネス

人体に基づいて設計された幾何学的形状のショルダーハーネスは、脇から肩を経て背中へと身体を包み込むように密着して荷重を分散します。表面の素材は、身体にあたる面はストレッチ性のある素材を用い、シワを作ることなく身体にフィットします。内蔵されているフォームは、独立気泡構造をもつ柔軟性・復元性に優れたEVA（エチレン酢酸ビニル）素材。身体に接する内側にはソフトなタイプを、外側には腰のあるハードなものを使用し、しなやかな着用感を実現しています。

アナトミカル・ヒップベルト

人体に基づいて設計された幾何学的形状のヒップベルトは、腰を包み込むように密着して荷重を分散します。調節はベルトを手前に引いてフィットさせる力の入りやすい構造で調節も簡単です。表面の素材は、身体にあたる面はストレッチ性のある素材を用い、シワを作ることなく身体にフィットします。内蔵されているフォームは、独立気泡構造をもつ柔軟性・復元性に優れたEVA（エチレン酢酸ビニル）素材。身体に接する内側にはソフトなタイプを、外側には腰のあるハードなものを使用し、しなやかな着用感を実現しています。

What is best fitting?

ベストフィッティングで背負う。

チェックポイント

- ① 背中中は隙間なくバックパネルにフィットしているか。
- ② ショルダーハーネスは隙間なくフィットしているか。



バックがジャストフィットしている状態とは、バックパネルとショルダーハーネスが体に隙間無く接している状態（図A）のことをいいます。スーパーウイッシュボーン™シングルフレームは、特別な器具やメジャーで計測することなくベストフィッティングに調整することが可能です。ご使用にあたっては、必ず下記の「フィッティングの手順」にしたがって、バックのフィッティングを調整してください。

フィッティングの手順

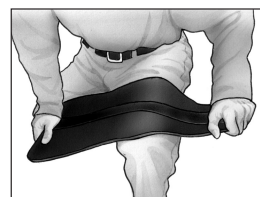
実際の使用状態での正しいポジションを得るために、まず10kg程度の荷物をバックに入れます。

STEP 1 パーティカルステーのフィッティング

1. フィットプレートをバック内部のプレートソックスから取り出し背中中のカーブに沿わせて曲げる（図B・C）。パーティカル・ステーはフィットプレートから取り出す必要はありません。



（図B）パーティカル・ステーを背中中に沿わせる

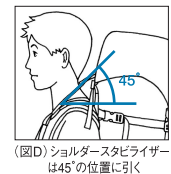


（図C）脚などを使って曲げる

2. フィットプレートをバック内部のプレートソックスに戻す。

STEP 2 各ストラップを調節する

1. ヒップベルトを締める。
2. ショルダーハーネスが体にフィットするようにショルダーストラップ（裏面参照）を引く。
3. ショルダースタビライザー（裏面参照）を引き、トップの重心を体に引き寄せ安定させる。（図D）参照。
4. ヒップスタビライザー（裏面参照）を手前に引いてフィットさせ、底部の左右の揺れを防ぐ。
5. ショルダーハーネスを安定させるためにチェストサポート（裏面参照）を留める。これでフィッティングが完成。
6. 肩・脇・背中・腰へのフィット感を確かめ、体とバックの間に隙間があれば、STEP 1 からやりなおす。



（図D）ショルダースタビライザーは45°の位置に引く